



2019年1月24日

各位

会社名 株式会社タケエイ
 代表者名 代表取締役社長 山口 仁司
 (コード: 2151 東証第1部)
 問合せ先 取締役常務執行役員 阿部 光男
 (TEL 03-6361-6871)

株式会社大仙バイオマスエナジー
 協和発電所 竣工および売電開始のお知らせ

当社子会社「株式会社大仙バイオマスエナジー」(秋田県大仙市、以下「大仙バイオマスエナジー」)は、1月11日に協和発電所の竣工式を執り行い、2月1日より営業運転を開始いたしますので、以下のとおりお知らせいたします。

記

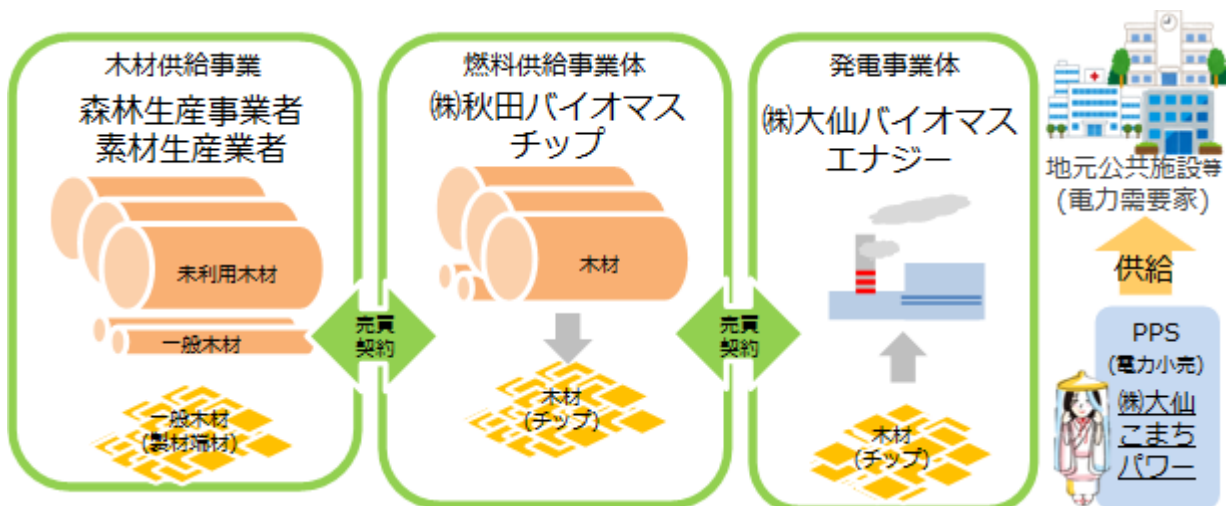
1. 大仙バイオマスエナジー発電事業の概要

タケエイグループの木質バイオマス発電事業において3か所目となる大仙バイオマスエナジー協和発電所は、設置工事・試運転を経て、2月1日より売電開始の見通しとなりました。

当発電所で使用する燃料は、地元の森林業者により集積される森林間伐材を、隣接する株式会社門脇木材の子会社である株式会社秋田バイオマスチップが木材チップに加工し、大仙バイオマスエナジーが供給を受けます。

今後、大仙バイオマスエナジーで発電した電気は、小売電気事業の株式会社大仙こまちパワーから地元の公共施設や企業を始め、東北域内の生活協同組合施設などに供給する計画です。

タケエイグループではこれからも、地元自治体・森林事業者とともに、地元で供給された燃料を使い、地元で生産されたエネルギー資源を地元内で活用する「電力の地産地消」を目指してまいります。



2. 大仙バイオマスエナジー協和発電所 施設概要 及び 売電開始時期について

名称	大仙バイオマスエナジー協和発電所
用途	木質バイオマス発電
所在地	秋田県大仙市協和稲沢字台林16-1
面積	敷地面積：13,029 m ²
運転時間	24時間/日
年間運転日数	340日/年
発電能力	7,050kW（一般家庭 約15,000世帯の年間消費電力量に相当） ※一般家庭 300kWh/月 として試算した場合
売電先	株式会社大仙こまちパワー〔㈱タケエイ100%子会社〕 ※固定価格買取制度（FIT）による売電
燃料	隣接する株式会社秋田バイオマスチップ等より調達
売電開始	2019年2月1日（予定）
その他	本事業スタートにより、雇用の創出による地域の活性化・エネルギーの補完、林業の活性化等、地域への波及効果が見込まれます。 年間2.7万トン（発電量ベース）のCO ₂ 削減効果が見込まれ、地球温暖化の一因とされるCO ₂ 削減にも寄与します。



大仙バイオマスエナジー 協和発電所



秋田県 川原副知事、タケエイ山口、大仙バイオマスエナジー金井、大仙市 老松市長

3. 株式会社大仙バイオマスエナジー・株式会社大仙こまちパワーの概要

株式会社大仙バイオマスエナジー	名称	株式会社大仙こまちパワー
秋田県大仙市協和稲沢字台林 16-1	本社	秋田県大仙市協和稲沢字台林 16-1
金井 義博	代表者	輿石 浩
木質バイオマス発電事業	事業内容	小売電気事業者
2016年4月1日	設立	2018年8月17日
280百万円	資本金	10百万円
株式会社タケエイ 205百万円 (73.2%)	株主	株式会社タケエイ (100%)
ヴェオリア・ジャパン 株式会社 30百万円 (10.7%)		
みやぎ生活協同組合 15百万円 (5.4%)		
株式会社門脇木材 10百万円 (3.6%)		
タプロス株式会社 10百万円 (3.6%)		
株式会社サイサン 10百万円 (3.6%)		

4. 今後の見通し

本事業が今期連結業績予想に与える影響は軽微です。

以上